

2023年12月18日

ベンチ入りできるチーム役員について

試合毎にベンチに入ることができるチーム役員の数は、2人以上の引率指導者がベンチ入りを必須とし、最大5人までとする。

引率指導者は、参加するチームを掌握指導できる責任ある成人であり、ベンチに入る指導者全員が、日本協会公認資格D級コーチ以上であることが必要となる。(ただし、メディカルスタッフまたはトレーナーとしてベンチ入りする1人を除く)。

また、ベンチに入るチーム役員は、事前にコート本部に届け出なければならない。(メンバー表に記載でOK)

○ベンチ入り役員2名の時

2名とも日本協会公認資格D級コーチ以上でメディカルスタッフまたはトレーナーのベンチ入り不可

試合開始から終了まで2名ともベンチにいないなければならない

○ベンチ入り役員3名の時

3名とも日本協会公認資格D級コーチ以上または2名が日本協会公認資格D級コーチ以上、1名がメディカルスタッフまたはトレーナー

試合開始から終了まで2名の日本協会公認資格D級コーチ以上が、ベンチにいないなければならない

○ベンチ入り役員4名の時

4名とも日本協会公認資格D級コーチ以上または3名が日本協会公認資格D級コーチ以上、1名がメディカルスタッフまたはトレーナー
試合開始から終了まで2名以上の日本協会公認資格D級コーチ以上
が、ベンチにいななければならない

○ベンチ入り役員5名の時

5名とも日本協会公認資格D級コーチ以上または4名が日本協会公認資格D級コーチ以上、1名がメディカルスタッフまたはトレーナー
試合開始から終了まで2名以上の日本協会公認資格D級コーチ以上
が、ベンチにいななければならない

*メディカルスタッフまたはトレーナーについては資格不要です。

また、マザーズカップについては、適用除外となります。